

多古町長
平山 とみこ
後援会だより

至誠一貫



〈発行〉 平山とみこ後援会事務所 〒289-2241 千葉県香取郡多古町多古2473 Tel.0479-76-2118

〈討議資料〉

世界最先端の国際航空物流拠点 (グッドマングループ)を鷹ノ巣に誘致!



千葉県と国の協議において成田空港周辺地域での土地利用(農地転用)の規制緩和方針(※「地域未来投資促進法」の活用)が示されたことを受け、オーストラリアの総合不動産大手「グッドマングループ」とともに、**多古町飯笹(鷹ノ巣)70haで空港一体型航空物流拠点の開発を進めます。**

これまで「グッドマングループ」とは交渉を続けてきましたが、3月16日(木)にオーストラリアからグレゴリー・グッドマンCEOが来日し、多古町役場で今後の方向性を確認しました。さらに同日、グレゴリー・グッドマンCEO、成田国際空港株式会社(NAA)田村明比古社長とともに、熊谷俊人知事を訪問し開発計画を確認し合いました。

◀平山富子町長とグレゴリー・グッドマンCEO

地権者の皆様のご意向に寄り添って

開発予定地には、現在お住まいの方や農業を営まわれている方もいらっしゃいます。

地権者お一人お一人のご事情、生活はさまざまです。町は、今後ともお一人お一人のご意向を確認しながら、ご意向に添った対応を進めてまいります。

多古町の未来をともに創りましょう!

今回の「空港一体型航空物流拠点の開発」は、今後の多古町、30年後、50年後の多古町の将来を決める大事な開発です。「国家プロジェクト」といっても過言ではありません。

また、すでにグッドマングループが開発を進めた印西市のビジネスパークの中心部では、パーク内で働く人だけでなく、地域住民も活用できるカフェ、レストラン、保育施設、スーパーマーケット、フィットネスセンター、フットサルコート、公園等が整備され、地域とともに町づくりを進めています。今回の開発による経済波及効果、新たな町づくりの進展は計り知れません。

多古町の発展の大きなチャンスです。

町民の皆様の気持ちを一つに「オール多古町」で進めてまいりたいと思います。

多古町の未来をともに創ってまいりましょう!

平山富子



田村NAA社長、平山町長、グッドマンCEO、熊谷知事とで会見



オーストラリア大使館に招待されて



グッドマンCEOと意見交換

平山町長:

グッドマングループは、海外のみならず印西市などでも素晴らしい実績があり、今回の計画を心より歓迎する。今後、町として地元の理解促進と公共団体として必要な手続きを進めていく。成田空港周辺地域において、新たな機能が形成されるよう取り組んでいきたい。

グッドマンCEO:

空港内外一体の世界最先端の国際航空拠点の開発を、多古町とともに進めていく。日本の国際物流業界の更なる発展と経済発展に、寄与できるようにする。2029年、新滑走路供用開始時期に合わせて、本プロジェクトも稼働できるよう進めていく。

田村NAA社長:

国際競争力を高め、世界最先端の航空物流施設を作り上げるには、内外一体の航空物流拠点は必要であり、NAAとしてもしっかり連携をとっていく。

熊谷知事:

成田空港周辺地域は、圏央道や北千葉道路など交通インフラの整備展開と相まって、地域の可能性が飛躍的に高まることから、国際物流拠点をはじめとして、成田空港を核とする国際的な産業拠点の形成をめざしていきたいと考える。皆様の熱意に、千葉県としても最大限応えていきたい。

<グッドマングループ>

オーストラリアに拠点を置く世界有数の不動産会社。アジアパシフィック、ヨーロッパ、北南米の世界14カ国でビジネスを展開。日本では15カ所ほど事業展開をし、そのうち印西市でも物流のビジネスパークを展開。5棟の物流施設に加え、世界的企業(BMW、アマゾン・グーグルのデータバンク等)も進出。

グッドマングループによる物流拠点(印西市)



物流施設内 休憩スペース



ビジネスパーク内保育所▶

平山富子町政1年目の成果

企業誘致

- グッドマングループとともに、世界最先端の国際航空物流拠点の開発を飯笹(鷹ノ巣)で進めます。



一鉄田地区・騒音地域への支援

- 用地移転となる一鉄田の皆様の移転先として、多古台バスターミナル南側の町有地をNAAに譲渡するとともに、五辻地区も移転候補地とし、移転者に寄り添った対応を進めました。
- 騒音移転地区においても、地域と連携し移転対策協議会(2地区)を設立しました。

旧常磐小学校跡地がグランピング施設としてオープン

- 旧常磐小学校がグランピング施設としてオープンし、町内雇用・町内農産物の取り扱い等により地域経済の振興を図りました。
- 道の駅を発着とする送迎も始まり、新たな人の流れを創出することができました。



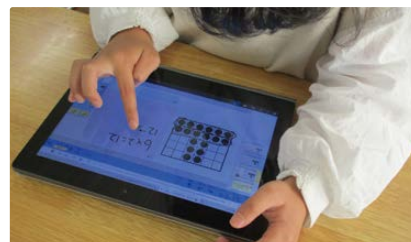
あじさい公園に複合遊具の設置

- 子育て世代や来ていただいた方が楽しく過ごせるように、道の駅周辺を一体的に整備(複合遊具の設置・駐車場改修・トイレ改修)しました。
※令和5年3月23日から複合遊具、使用開始。



電子黒板とタブレット端末の活用による教育

- 次代を担う子供たちの主体的な学びを支えるため、小中学校すべての児童生徒にタブレット端末を導入したほか、全教室に電子黒板(56台)を設置しました。「多古町で学ばせたい。」と提供いただける「教育の町・多古」を進めます。



子育て支援策の継続と福祉

- 県内トップクラスといわれる子育て支援政策(3つのゼロ…待機児童ゼロ・中学生まで給食費無料・大学生まで医療費無料)は継続。
- 高齢者の方の買い物支援として、移動スーパーやデマンドタクシーを拡充(2台から3台に)しました。より利便性を高め、高齢者の皆様の生活を支えてまいります。
- コロナ禍における生活支援として、65歳以上の高齢者と18歳までのお子さんに、地方創生臨時交付金を活用し1万円の支給を2回行いました。

持続可能な地域産業

- 担い手と人材育成のために、各種セミナーや農業体験ツアーを実施しました。「新・農業人フェア」への参加・多古高校生と町内企業とのマッチングの職フェア・専門学校生・大学生等を対象としたWeb合同企業説明会等)
- 原材料や燃料価格高騰の影響が特に大きい中小企業等に対して、事業の継続・立て直しのために給付金を交付しました。(経営規模に応じて、10万円・20万円・30万円)



ラッピングシャトルバスで多古町をPR

2年目の主な取り組み

地域経済・地域産業の振興

- 空港内外一体の世界最先端の国際航空拠点開発を県・NAAと連携のもと、グッドマングループに協力し進めていきます。
- 「道の駅多古」第2駐車場用地(国道296号を挟んだ駐車場)に新たな拠点を整備し、パートナー企業とともに地域経済の活性化を図ります。令和6年度オープンをめざします。
- 6次産業化等による多古町産品の付加価値向上の支援と、農作物の輸出に取り組みます。
- 成田空港へのアクセス向上のため、南玉造線の道路改良工事を継続実施します。令和6年度整備完了予定。



道の駅 新拠点完成イメージ図



移住・定住政策の促進、住宅整備

- 子育て世代を中心とした若年層の移住・定住を促進するため、旧学校給食センター跡地に「子育て支援住宅」を整備します。(3LDKメゾネットタイプ・12世帯分)※令和5年度建設、令和6年7月入居開始予定。
- 多古台住宅地に次ぐ新たな住宅地の整備をめざし、令和5年度に候補地等の調査を開始します。



安全・安心な町づくり

- 南玉造の土砂崩落現場に防護フェンスの設置工事、電話de詐欺対策防止機器購入費の一部補助等により、安全・安心な町づくりを進めます。

福祉政策の充実

- 带状疱疹ワクチンの一部補助、障害者福祉タクシーの補助拡充等により、誰もが住み続けたいと思える町づくりに取り組みます。



- ホームページ
平山とみこの政策や後援会だよりのアーカイブなどを掲載しています。



- facebook
リアルタイムな活動報告を行っています。